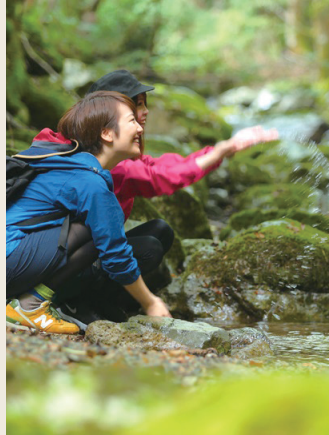


水がつなぐ
色がめぐる

周遊マップ



Nishiharima
water story

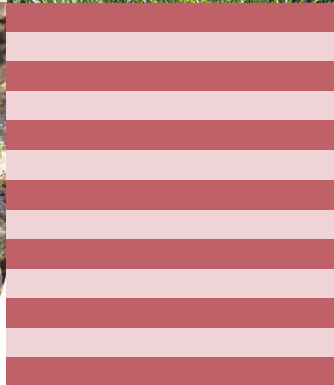
西播磨 水ものがたり



このまちで出会う
きれいな水と、
やさしい時間。



Nishiharima
water story



西播磨について

Nishiharima Area

兵庫県の南西部に位置し、山・川・海の豊かな自然に恵まれたエリアです。

相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町の4市3町で構成されています。

北には中国山地の森、南には穏やかな播磨灘が広がり、その間を本州屈指の清流「千種川」と「揖保川」が流れています。古くから交通の要所として栄え、今もなお歴史的な街並みや伝統ある食文化が息づいています。



宍粟市

兵庫県で2番目の面積を誇り、県下最高峰の氷ノ山をはじめ、その大部分を山地が占める森林王国。福知溪谷などの水の景勝地も広がり、ハイキングコースも充実しています。



たつの市

武家屋敷や白壁の土蔵など、龍野藩5万3千石の古い町並みが残る「播磨の小京都」。海の見える梅林や千年以上の歴史を持つ港町など、行く先々でさまざまな表情に出会えます。



相生市

県立自然公園が広がる緑豊かな北部と、瀬戸内海国立公園に面した南部。南北に細長い相生市は、毎年5月に開催される初夏の風物詩「相生ペーロン祭」が有名です。



赤穂市

岡山県との県境に位置する赤穂市は、瀬戸内海国立公園の一角を占める美しい海岸線のほか、忠臣蔵ゆかりの名所や弥生後期の遺跡など、歴史を感じるエリアも見ものです。



佐用町

ホタルやメダカが生息する清らかな水辺、棚田やひまわり畑など、美しい田園景観が点在。山陰地方に続く交通の要衝として栄えた宿場町の面影も街並に広がっています。



上郡町

南北に流れる千種川は、『鮎釣りのメッカ』として知られ、5月になると鮎を求めて太公望が各地から集う上郡町。国土交通省によって、街全体が「水の郷」に認定されています。



太子町

聖徳太子や宮本武蔵ゆかりのまち。偉人を巡る名所探訪も楽しい太子町は、町の総人口に占める15歳未満の人口の割合が県内で最も高く、『県内で一番若いまち』ともいわれています。

西播磨周遊 MAP

